

民間休閒地利用によるコミュニティ 広場等の設置基準を定める要綱

（目 的）

第 1 条 この要綱は、コミュニティ活動、ゲートボール等の用に供するため、民間休閒地を利用して広場等を設置し、半田市市税条例の規定に基づき固定資産税等の減免を受けようとする場合に必要な事項を定めることを目的とする。

（設置基準）

第 2 条 広場等の設置は、原則として次の要件を備えたものとする。

- （ 1 ） 用地は、無償で 5 年以上の使用承諾を得ているものであること。
- （ 2 ） 面積等の基準は、次のとおりとする。

区 分	コミュニティ広場	ゲートボール場
面 積	1 か所おおむね 3,300 m ²	1 か所 1,200 m ² 以下
設置規模	500 世帯以上を有する自治区に 1 か所とし、500 世帯未満の自治区にあっては、他自治区と連合し基準を満たした場合は、同様の扱いとする。 ただし、区域内に類似施設を有する場合は適用しない。	原則として、5 老人クラブ単位に 1 か所とする。 ただし、近傍に類似施設もなく、また、地域事情等やむを得ない事由により、基準を満たすことができないと市長が認めた場合は、この限りでない。

- （ 3 ） 広場等の設置にあっては、区長を設置責任者とし、次によるものとする。

ア 広場等の設置に必要な経費は、すべて設置者負担とする。

イ 設置については、管理責任者及び当該施設の利用基準を定めて、自主管理が適切になされるようにすること。

ウ 広場等の設置が市街化調整区域内であるときで、該当する土地が農地（農用地指定）の場合は、これを認めないものとする。ただし、市長が必要と認めたときは、この限りではない。

(申 請)

第 3 条 広場等を設置しようとする区長は、広場等設置承認申請書（様式第 1 ）
に土地使用承諾書（様式第 2 ）を添付し、市長に提出するものとする。

(通 知)

第 4 条 市長は、第 3 条の申請書を受理したときは、その可否を決定し、広場
等設置承認・却下決定通知書（様式第 3 ）により、申請者に通知するものと
する。

(固定資産税等の減免)

第 5 条 市長は、半田市市税条例第 6 5 条第 1 項第 4 号の規定に基づき、広場
等の用に供する土地に係る固定資産税等を申請により減免することができる。

(委 任)

第 6 条 この要綱に定めるもののほか、必要な事項は市長が定める。

附 則

- 1 この要綱は、昭和 6 0 年 4 月 1 日から施行する。
- 2 施行日前の広場等で、この要綱に適合するものについては、第 5 条の規定
を受けることができる。

附 則

- 1 この要綱は、平成 1 8 年 2 月 1 日から施行する。
- 2 施行日前の広場等で、この要綱に適合するものについては、第 5 条の規定
を受けることができる。

広 場 等 設 置 承 認 申 請 書

年 月 日

半田市長 殿

区長 印

広場等下記のとおり設置いたしたいので申請します。

記

名 称	
設 置 場 所	半田市 町 丁目 番地
面 積	台帳面積 m^2 (坪) 使用面積 m^2 (坪)
土地所有者	住 所 氏 名
摘 要	

- (注) 1 コミュニティ広場を複数の自治区と連合して設置する場合は、摘要欄に各区長名を連記押印してください。
- 2 ゲートボール場を設置する場合は、摘要欄に各老人クラブ名とその代表者名を連記押印してください。

土地 使用 承諾 書

私の所有する土地を
することを承認いたします。

場として使用

1 使用を承諾する土地

半田市	町	丁目	番地	面積	m ²
				(坪)

2 使用を承諾する期間

年 月 日から
年 月 日まで

3 使用料

無 料

4 その他

年 月 日

區長 殿

土地所有者
住 所
氏 名

印

様式第 3（第 4 条関係）

広場等設置承認
却下 決定通知書

年 月 日

区長

殿

半田市長

年 月 日付にて、申請のあった広場等の設置については、承認・却下することに決定したので通知します。